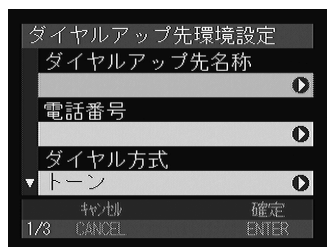
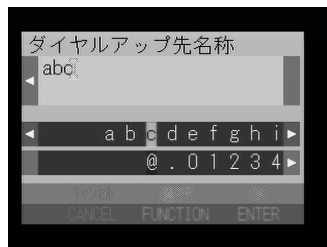
付録

文字入力/削除のしかた

通信設定の項目やメールの宛先、タイトル、本文などでは、英数字や記号などを入力することができます。文字の入力は次の手順で行います。

■入力するとき

❶ 項目を選び、▶ボタンを押して入力画面を表示します。

❷ ▲・▼・◀・▶ボタンで入力したい文字にカーソルを移動し、FUNCTIONボタンを押します。

❸ ENTERボタンを押して文字入力を終了します。

■削除するとき

「入力するとき」の手順❷で、▲・▼・◀・▶ボタンを使って削除したい文字の後ろにカーソルを移動し、🗑ボタンを押します。

補足 ・カメラで入力できる通信設定については、「通信設定の項目」(→P.22)をご覧ください。

エラーメッセージが表示されたときは

操作を間違えたり、何らかの問題で処理が実行できないときには、エラーメッセージが表示されます。ここでは、その原因と対処方法を説明します。

・通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状態にしてからお使いください。

■ダイヤルアップ接続

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
PPP アカウントが入力されていません。	ダイヤルアップ接続先の設定で、PPP アカウントが入力されていません。ユーザー名（PPP アカウント）を入力してください。	P.24
電話番号が入力されていません。	ダイヤルアップ接続先の設定で、電話番号が入力されていません。電話番号は必ず入力してください。	P.24
認証に失敗しました。	ダイヤルアップ接続先の設定が間違っています。ユーザー名（PPP アカウント）や PPP パスワードを確認して、もう一度設定をしなおしてください。	P.24
接続に失敗しました。	何らかの原因で接続できません。ダイヤルアップ接続先の設定やダイレクト送信、FTP アップロードの確認してから、もう一度送信をしなおしてください。	P.24 P.49 P.52
通信カードがありません。	通信カードがセットされていません。通信カードをカードスロットにセットしてください。	P.57
通信カードが応答しません。	通信カードが認識されていません。通信カードの設定（モデムの設定）を確認してください。それでも応答しない場合は、いったん通信カードを取り出し、再度差し込んでください。	P.60
回線抜け または AT コマンドが異常です。	通信カードに接続ケーブルが正しく接続されていません。接続ケーブルを正しく接続しなおしてください。	P.57
	モデム設定で、AT コマンドの設定が間違っています。正しく設定をしなおしてください。	P.60
相手先が話中です。	相手先が話し中です。しばらく待ってから、再度接続しなおしてください。	ー

付録

■ダイヤルアップ接続（つづき）

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
相手端末はデータ端末（モデム）ではありません。	接続先がデータ端末（モデム）ではありません。接続先の電話番号を確認して、ダイヤルアップ接続先の設定をしなおしてください。	P.24
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	−
相手端末が応答しません。	接続先からの応答がありません。接続先の電話番号を確認して、ダイヤルアップ接続先の設定をしなおしてください。	P.24
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	−
相手端末から切断されました。	接続先の端末から切断されました。通信中の場合は、接続ケーブルが抜けていないかを確認してください。	−
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	−
相手端末（PPP サーバー）から切断されました。	接続先の端末（PPP サーバー）から切断されました。しばらく待ってから、再度接続してください。	−
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	−

■メール / クイック送信

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
指定した SMTP サーバーのアドレスに誤りがあります。	メール環境の設定が間違っています。送信用メールサーバーのアドレス（SMTPサーバ名）を確認して、もう一度設定をしなおしてください。	P.34
指定した POP3 サーバーのアドレスに誤りがあります。	メール環境の設定が間違っています。受信用メールサーバーのアドレス（POP サーバ名）を確認して、もう一度設定をしなおしてください。	P.34
メール設定がされていません。	メールの設定がされていないか、正しく設定されていません。もう一度メールの設定をしなおしてください。	P.34

■メール / クイック送信（つづき）

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
指定のユーザー名かパスワードに誤りがあります。	メール環境の設定が間違っています。POP アカウントまたは POP パスワードを確認して、もう一度設定をしなおしてください。	P.34
サーバーがシャットダウンされました。	メールサーバーが何らかの原因で、シャットダウンしました。しばらく待ってから、再度送信してください。	−
メール処理中にエラーが発生しました。	メールの内部処理で、何らかのエラーが発生しました。もう一度操作をしなおしてください。それでも操作できないときは、いったん電源を切り、再度操作を行ってください。	−
メール内部処理エラーです。 ファイル入出力エラーです。 ファイル操作内部エラーです。	再度、電源を入れなおしてください。それでもエラーが発生するときは、必要なファイルをバックアップして、メディアをフォーマットしてください。	カメラ編
メール数が制限一杯です。	保存されているメールの数が制限を超えているため、メールを受信できません。送信簿や受信簿で不要なメールを削除してから、メールを受信してください。	P.85 P.90
フォルダ番号が上限を超えました。保存できません。	999 番を超えるフォルダ番号はできません。フォルダを削除してください。	カメラ編
使用できないフォルダ名です。	別のフォルダ名を指定してください。	カメラ編
この CF カードは使用できません。フォーマットエラーです。 この CF カードは使用できません。アクセスエラーです。	必要なファイルをバックアップして、CF カードをフォーマットしてください。または、別のメディアを使用してください。	カメラ編
CF カードは使用できません。未挿入です。	CF カードを挿入して使用してください。	カメラ編
スプール容量を超えましたので送信できません。送信サイズを小さくしてください。	ファイルサイズがスプール領域を超えたため、送信ができません。メールに添付しているファイルのサイズを小さくしてください。	P.47 P.74 P.84
スプール容量を超えましたので送信できません。添付ファイル数を減らしてください。	メール容量が一杯になりました。送信簿や受信簿で、不要なメールを削除してください。または、添付ファイルを減らしてください。	P.83 P.85 P.90
送信画像サイズ変更に失敗しました。	画像サイズが変更できませんでした。サイズ変更ができない形式のファイルです。オリジナルの画像サイズのまま送信してください。	P.47 P.74 P.84

付録

■メール / クイック送信（つづき）

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
ファイルがありません。	指定した添付ファイルは存在しません。もう一度添付ファイルを指定しなおしてください。それでも操作できないときは、メディアが壊れています。必要なファイルをバックアップして、メディアをフォーマットしてください。	P.65 P.74 P.83
宛先が入力されていません。	メールに宛先が入力されていません。宛先を入力してください。	P.46 P.74 P.82
発信者名の設定が間違っています。	メール環境の設定が間違っています。発信者名を確認して、もう一度設定をしなおしてください。	P.34
アドレスが登録されていません。	指定したアドレスがアドレス帳に登録されていません。アドレス帳を確認してください。	P.40
記憶領域が足りません。 メディア容量が足りません。	メールを保存している領域の容量不足のため、新規メールの作成やメールの受信ができません。送信簿や受信簿で、不要なメールや添付ファイルを削除してください。	P.85 P.90
メモリーが足りません。	メールの容量不足です。送信簿や受信簿で、不要なメールを削除してください。	P.85 P.90
クイック送信の設定がダイヤル一覧に見つかりません。	クイック送信の設定で指定した接続先が、ダイヤルアップ接続先一覧に登録されていません。登録してから、もう一度操作をしなおしてください。	P.24 P.46
スプール容量を超えましたので送信できません。メールを確認してください。	メール容量が一杯になりました。送信簿や受信簿で、不要なメールを削除してください。または、添付ファイルを減らしてください。	P.85 P.90
ファイルがありません。指定ファイルを確認してください。	指定したファイルは存在しません。もう一度ファイルを指定しなおしてください。それでも操作できないときは、メディアが壊れています。必要なファイルをバックアップして、メディアをフォーマットしてください。	P.65 P.74 P.83
指定されたファイルはクイック送信できません。	静止画モード以外のファイルは送信できません。静止画モードのファイルを選択してください。	P.65
クリック送信できるのは 1 枚です。ファイル選択をやり直してください。	ファイルが2枚以上選択されています。ファイルを 1 枚のみ選択してください。	P.65

■ダイレクト送信 /FTP アップロード

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
送信ファイルの最大数を超えました。	送信するファイルの数が制限を超えています。送信するファイルの数を減らしてください。	P.71 P.93
送信ファイルの読み込みに失敗しました。	送信するファイルを読み込めません。もう一度送信をしなおしてください。それでも読み込めない場合は、ファイルが壊れている可能性があります。	−
送信エラーが発生しました。	送信中に何らかのエラーが発生しました。通信設定を確認して、もう一度送信をしなおしてください。	P.24 P.49 P.52
送信画像サイズ変更に失敗しました。	画像サイズが変更できませんでした。画像サイズを変更しなおすか、オリジナルの画像サイズのまま送信してください。	P.47 P.71 P.93
送信ファイルが選択されていません。	ファイルが選択されていません。送信するファイルを選択してください。	P.65 P.71 P.93 P.102
ダイヤルアップ先が選択されていません。	ダイヤルアップ接続先が選択されていません。接続先を選択してください。	P.72 P.94 P.103
PPP アカウントが入力されていません。	PPP アカウントが入力されていません。ダイヤルアップ接続先の設定で、PPP アカウントを入力してください。	P.24
電話番号が入力されていません。	ダイヤルアップ接続先の設定で、電話番号が入力されていません。電話番号は必ず入力してください。	P.24
転送先サーバーが入力されていません。	転送先サーバーが設定されていません。ダイレクト送信の場合は転送先サーバを、FTP アップロードの場合は FTP サーバーアドレスを設定しなおしてください。	P.49 P.52
IP アドレスが取得できません。	入力した転送先サーバーの形式が間違っているため、IP アドレスを取得できません。ダイレクト送信の場合は転送先サーバを、FTP アップロードの場合は FTP サーバーアドレスを設定しなおしてください。	P.49 P.52
認証に失敗しました。	ダイヤルアップ接続先の設定が間違っています。ユーザー名（PPP アカウント）や PPP パスワードを確認して、もう一度設定をしなおしてください。	P.24

■ダイレクト送信 /FTP アップロード（つづき）

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
接続に失敗しました。	何らかの原因で接続できません。ダイヤルアップ接続先の設定やダイレクト送信、FTP アップロードの設定を確認してから、もう一度送信をしなおしてください。	P.24 P.49 P.52
通信カードがありません。	通信カードがセットされていません。通信カードをカードスロットにセットしてください。	P.57
通信カードが応答しません。	通信カードが認識されていません。通信カードの設定（モデムの設定）を確認してください。それでも応答しない場合は、いったん通信カードを取り出し、再度差し込んでください。	P.60
回線抜け または AT コマンドが異常です。	通信カードに接続ケーブルが正しく接続されていません。接続ケーブルを正しく接続しなおしてください。	P.57
	モデム設定で、AT コマンドの設定が間違っています。正しく設定をしなおしてください。	P.60
相手先が話中です。	相手先が話し中です。しばらく待ってから、再度接続しなおしてください。	–
相手端末はデータ端末（モデム）ではありません。	接続先がデータ端末（モデム）ではありません。接続先の電話番号を確認して、ダイヤルアップ接続先の設定をしなおしてください。	P.24
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	–
相手端末が応答しません。	接続先からの応答がありません。接続先の電話番号を確認して、ダイヤルアップ接続先の設定をしなおしてください。	P.24
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	–
相手端末から切断されました。	接続先の端末から切断されました。通信中の場合は、接続ケーブルが抜けていないかを確認してください。	–
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	–

■ダイレクト送信 /FTP アップロード（つづき）

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
相手端末（PPP サーバー）から切断されました。	接続先の端末（PPP サーバー）から切断されました。しばらく待ってから、再度接続してください。	–
	通信時に、電波の状況や使用環境によって、つながりにくいことがあります。最適な状況にしてからお使いください。	–

■ JOB Navi.

エラーメッセージ	原因と対処の方法	
カットがありません。	カットのない撮影リストが選択されました。カットのある撮影リストを選択しなおしてください。	パ＊
ファイル入出力エラーです。	ファイルの読み込みまたは書き込みに失敗しました。不要なファイルを削除してから、操作をしなおしてください。それでもエラーが発生するときは、メディアが壊れています。必要なファイルをバックアップして、メディアをフォーマットしてください。	パ＊
フォルダが一杯です。フォルダを削除してください。	ＨＴＭＬ フォルダ数が一杯になりました。「HTMLファイル削除」で、不要なHTMLファイルを削除してください。	P.101
フォルダが一杯です。追加できません。	DCIM下のフォルダ数が一杯になりました。不要なフォルダを削除してください。	パ＊

パ＊：パソコンとの連携編を参照

補足 ・上記の方法を行っても改善されない場合は、リコー修理受付センターまたはお買い上げ店までご連絡ください。

付録

索引

機能別索引

SETモード SET

◆機能設定

◆通信設定

撮影モード

◆ MENU ボタン

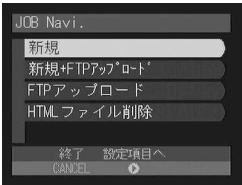
付録

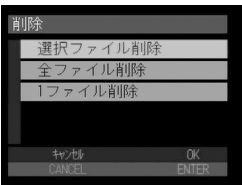
再生モード ▶

◆ MENU ボタン

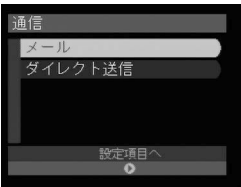
.... 送信 .... 通信／インターネット編 ... P.70、73
.... クイック送信 .... 通信／インターネット編 ... P.68
.... コピー .... カメラ編 P.88
.... プロテクト設定 .... カメラ編 P.92
.... オート再生 .... カメラ編 P.95

.... DPOF設定 .... カメラ編 P.96
.... アフレコ .... カメラ編 P.102

◆ J ボタン

.... 新規 .... 通信／インターネット編 ... P.99
.... 新規+FTPアップロード .. 通信／インターネット編 ... P.99
.... FTPアップロード ...... 通信／インターネット編 ... P.102
..... HTMLファイル削除 .. 通信／インターネット編 ... P.101

◆ 🗑 ボタン .... 削除 .... カメラ編 P.103

PCモード

パソコンとの連携編

通信モード

.... メール .... 通信／インターネット編 ... P.81
.... ダイレクト送信 .... 通信／インターネット編 ... P.92

付録

五十音別索引

記号／アルファベット

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

リコー修理受付センター

リコー修理受付センター

0120-053956

●受付時間：月曜日～金曜日　9：00～17：00
（土、日、祝日を除く）
●取扱商品：イメージキャプチャリングデバイス（本製品）

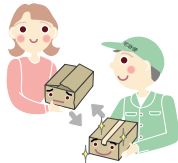
万一、本製品がご使用中に故障した場合は、下記のサービスメニューからお客様がご希望のサービス方法をお選びいただき、記載されている修理受付センターまでお申し込みください。

＊本製品の保証書に記載された保証期間内は、無料修理となりますが、保証書裏面の保証規定第２項の記載に該当する場合は、保証の対象にはなりません。
＊各サービスメニューの対象は、製品本体のみとさせていただきます。
＊本サービスは、日本国内のみ有効です。

●たくはいサービス●　着払い宅急便にてお送りいただくサービスです

リコー修理受付センターにお電話でお申込みいただきますと、その日のうちに梱包材料および送り先を印刷した着払い伝票をお送りします。お送りした材料で梱包し、最寄りの宅急便取扱店へお持ちください。
（期間）　宅急便取扱店がお預かりしてから、弊社営業日で10日間ですが、修理完成後あらためてお届け日をご連絡させていただきます。
（料金）　保証内(無料)修理の場合は料金はかかりません。保証外(有料)修理の場合には修理料金を配達の際に申し受けます。

●ひきとりサービス●　訪問・お預かりサービスです

リコー修理受付センターにお電話でお申込みいただきますと、運送業者がお客様のご自宅（事務所）に訪問し、機械を梱包してお預りします。
（期間）　宅急便取扱店がお預かりしてから、弊社営業日で10日間ですが、修理完成後あらためてお届け日をご連絡させていただきます。
（料金）　初年度保証期間中でも有効ですが、引取り梱包料金2,000円を別途申し受けます。
初年度保証期間以後は規定料金に2,000円が加算となります。
修理料金は配達の際に申し受けます。

●こうかんサービス●　同一機種との訪問・交換サービスです

本サービスは機械を連続してご使用になっていて、修理のためにお預りできないお客様に最適です。リコー修理受付センターにお電話でお申込みいただきますと、お使いの機種と同一機種を運送業者が持参し、交換致します。
※本サービスは初年度保証期間終了後有効となります。
（期間）　お申込み日から弊社営業日で３日以内に交換いたします。
（料金）　故障内容で決めさせていただいた規定料金に引取梱包料金2,000円と交換料金5,000円が加算となります。料金は配達の際申し受けます。

※ 新たにご提供する機械については、新品ではないこと、および外観、色合い等が交換前の機械と同一でないことをあらかじめご了承願います。
※ 本サービスにより回収した機械のお客様へのご返却はいたしかねます。
※ 回収する機械のお客様のプライベート情報や、必要なデータ等が残ったままにならないように、十分ご注意願います。
※ 限定販売品や名入れ・刻印等を施した製品は対象外とさせていただきます。

●もちこみサービス●　**サービスステーションへ御持参いただくサービスです**

お買い上げのご販売店、または「リコー製品サービス相談窓口」一覧に記載されている最寄りのサービスステーションにお持ちいただいた場合でも修理の受付をいたします。修理期間、料金はお持ちいただいた際におたずねください。

時間帯指定サービス

たくはいサービス、ひきとりサービス、こうかんサービスの各サービスで、修理完成品の配達日の時間帯指定ができます。時間帯は10：00～20：00までの間で、時間帯区切りは2時間です。

①10：00～12：00　**②12：00～14：00**　**③14：00～16：00**
④16：00～18：00　**⑤18：00～20：00**

＊リコー修理受付センターへご連絡の際、お申し込みください。

お願い

1. 修理に際し、メモリー等記憶装置内のデータの保存については保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 修理におだしになる前に、バッテリーのチェックと使用説明書の再読（ご使用方法の再確認）をお願いします。
3. 修理個所によっては規定以上の日数がかかる場合がございますので、修理には余裕を持ってお出しください。
4. 修理ご依頼の際は、故障内容と故障個所をできるだけ詳しくお申し出ください。
5. 「リコー修理受付センター」は上記取扱商品の故障に関する修理方法、修理期間等のお問い合わせに限らせていただきます。
   修理以外の製品に関する機能・性能、使用方法のお問合せ、ご相談は巻末に記載の「リコーお客様相談室」や「■インターネット」「■@nifty/リコーファンフォーラム」までお願い申し上げます。

リコーお客様相談室

電話番号をかけ間違えないようにご注意ください。

お客様相談室

弊社製品に関する要望、その他お困りの点がございましたら、「お客様相談室」にご連絡ください。

●この電話は東京都港区のリコー本社でお受けいたします。
●受付時間：９～17時（土、日、祝日を除く）

インターネット／パソコン通信でも本製品の情報提供やご質問をお受けしています。

■インターネット

http://www.ricoh.co.jp/dc/index.html

■ @nifty ／リコーファンフォーラム

GO FRICOH

■札幌支店　札幌市北区北七条西 4 丁目 12 番地（ニッセイ MK ビル）〒 060-0807 ... ☎ 011（700）5551
■仙台支店　仙台市宮城野区榴岡 3-7-35（安田火災仙台ビル）〒 983-0852 ... ☎ 022（292）2025
■関東支店　大宮市仲町 2-60（仲町川鍋ビル）〒 330-0845 .... ☎ 048（645）1011
■東京支店　東京都中央区銀座 6-14-6（リコー三愛ビル）〒 104-8155 .... ☎ 03（3543）5111
■名古屋支店　名古屋市中区丸の内 2-20-19（名古屋東京海上ビル）〒 460-0002 ...... ☎ 052（201）8211
■大阪支店　吹田市江の木町 34-5（リコービル）〒 564-0053 .... ☎ 06（6337）1161
■広島支店　広島市中区東平塚町 4-21（リコー三愛ビル）〒 730-0025 .... ☎ 082（243）2101
■福岡支店　福岡市博多区博多駅東 2-1-1（福岡リコー近鉄ビル）〒 812-0013 ...... ☎ 092（441）8731
■ＭＡ事業部　東京都中央区銀座 6-14-6（リコー三愛ビル）〒 104-8155 .... ☎ 03（3543）5111

東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
Tel:(03)3479-3111(代表)

2001年6月　L217-1552A